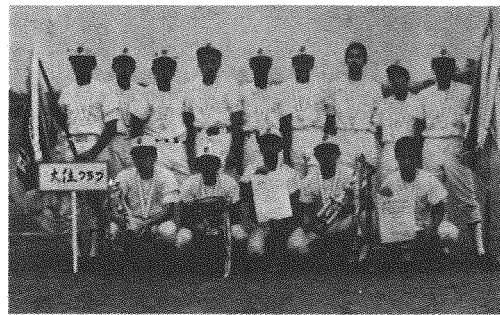


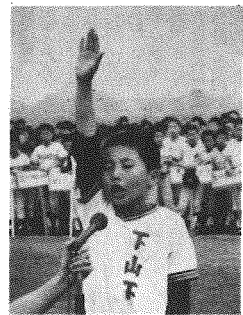
392



小学生の部優勝の相模フラバース



中学生の部優勝の大住クラブ



スポーツマンらしく宣誓

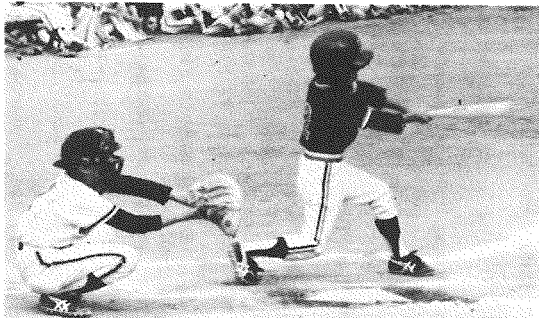
カメラレポート 第20回平塚市少年野球大会 熱球児真夏のドラマ

今年の大会は、小学部が部員21人、中学生が部員21人、総勢42人の選手が参加した。大会は、8月10日から12日まで、大住の市民スポーツ広場で開催された。

この日、大住の練習場を重々とした熱気に包み、大住の選手たちは、試合に臨んだ。大住の選手たちは、試合に臨んだ。大住の選手たちは、試合に臨んだ。



ジャンプでホームイン



真夏の暑さなんのそのナイスバティング



応援戦でも負けられない

生け垣設置の奨励補助金を

市では、緑豊かな住環境を創出するため、生け垣設置奨励補助金を設けている。この補助金は、市内の個人が住宅の境界に生け垣を設置した場合に、その設置費用の一部を補助するものである。補助額は、生け垣の長さによって異なる。補助額は、生け垣の長さによって異なる。

中学卒業程度の認定試験を

文部省では、義務教育を修めたものの、卒業程度の認定を受けることができない者に対して、卒業程度の認定試験を実施している。この試験は、中学卒業程度の学力を認定するための試験である。試験は、文部省が定める試験科目に基づいて行われる。

あるく会例会

平塚あるく会では、毎月第1回土曜日に例会を開催している。この例会は、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。例会では、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

初心者を対象の弓道教室を開く

平塚市弓道会では、初心者を対象に弓道教室を開催している。この教室は、市内の各支部が参加し、初心者向けの指導を受けることができる。教室は、市内の各支部が参加し、初心者向けの指導を受けることができる。

トクトクきつぷ

「トクトクきつぷ」とは、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。この機会では、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

郵便局だより

郵便局では、毎月第1回土曜日に例会を開催している。この例会は、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。例会では、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

テレホンガイドを

毎日の暮らしに役立つ、仕事に役立つ、趣味に役立つ、様々な情報を提供する「テレホンガイド」が、市内の各支部で活用されている。このガイドは、市内の各支部で活用されている。

監査の結果

監査の結果、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。この機会では、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

あるく会例会

平塚あるく会では、毎月第1回土曜日に例会を開催している。この例会は、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。例会では、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

初心者を対象の弓道教室を開く

平塚市弓道会では、初心者を対象に弓道教室を開催している。この教室は、市内の各支部が参加し、初心者向けの指導を受けることができる。教室は、市内の各支部が参加し、初心者向けの指導を受けることができる。

トクトクきつぷ

「トクトクきつぷ」とは、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。この機会では、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

郵便局だより

郵便局では、毎月第1回土曜日に例会を開催している。この例会は、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。例会では、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

テレホンガイドを

毎日の暮らしに役立つ、仕事に役立つ、趣味に役立つ、様々な情報を提供する「テレホンガイド」が、市内の各支部で活用されている。このガイドは、市内の各支部で活用されている。

見附台体育館開放日

見附台体育館では、毎月第2、第4月曜日に開放日を開催している。この開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

住居表示区域に新築改築される方へ

平塚市では「住所をだれでもわかりやすく」を目標に、住居表示制度を昭和39年から実施している。この住居表示制度では、地番を住所として使用することができないので必ず住居番号の付番を申し出ていただく必要がある。住居番号の付番は、市内の各支部で活用されている。

見附台体育館開放日

見附台体育館では、毎月第2、第4月曜日に開放日を開催している。この開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

住居表示区域に新築改築される方へ

平塚市では「住所をだれでもわかりやすく」を目標に、住居表示制度を昭和39年から実施している。この住居表示制度では、地番を住所として使用することができないので必ず住居番号の付番を申し出ていただく必要がある。住居番号の付番は、市内の各支部で活用されている。

見附台体育館開放日

見附台体育館では、毎月第2、第4月曜日に開放日を開催している。この開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

住居表示区域に新築改築される方へ

平塚市では「住所をだれでもわかりやすく」を目標に、住居表示制度を昭和39年から実施している。この住居表示制度では、地番を住所として使用することができないので必ず住居番号の付番を申し出ていただく必要がある。住居番号の付番は、市内の各支部で活用されている。

見附台体育館開放日

見附台体育館では、毎月第2、第4月曜日に開放日を開催している。この開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。開放日には、市内の各支部が参加し、交流を図る機会となっている。

住居表示区域に新築改築される方へ

平塚市では「住所をだれでもわかりやすく」を目標に、住居表示制度を昭和39年から実施している。この住居表示制度では、地番を住所として使用することができないので必ず住居番号の付番を申し出ていただく必要がある。住居番号の付番は、市内の各支部で活用されている。

見附台体育館開放日

—第2 第4月曜日—

自由に利用できます。(無料開放)

開放種目：卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球(1~4時)、バレー(4~8時)

※各種目とも、ラケット、シャトル、ボールは必ず各自持参。(体育館には用意してありません)

8月22日(月) 午後1時~8時
9月12日(月) 〃
9月26日(月) 〃

運動のできる服装で参加し、上ばき用の運動靴をご用意ください。(館内は足袋禁止です。脱ぎ場内での飲食は禁止です。)

担当 体育課 電話31-3060

住居表示区域に新築改築される方へ

住居番号の付番申し出をして

平塚市では「住所をだれでもわかりやすく」を目標に、住居表示制度を昭和39年から実施している。この住居表示制度では、地番を住所として使用することができないので必ず住居番号の付番を申し出ていただく必要がある。住居番号の付番は、市内の各支部で活用されている。

・住居番号は「住所」と名のつくすべに使用する大切なもの。
※詳しいことは、市民課管理係(電話23-1111 内線229へ問い合わせ)を。

受講生の募集

みなさんに好評である市民大学講座、市民アカデミー、ひらつかカルチャー教室は、秋期講座を開くことになり、受講生を募集している。ただし、毎回応募者が多いので、定員以上の申し込みがある場合は抽せんとなるのでご了承ください。

市民大学講座

- 中央公民館 市民大学講座 受講生募集
 - ▽講座 東海大学専任講師 澤部 武氏
 - ▽時間 午後6時30分から8時30分まで
 - ▽受講料 1,500円
 - ▽募集人員 成人50人
 - ▽申し込みの締切 9月10日(水)午後5時
 - ▽申し込みの場所 中央公民館
- ▽市民アカデミー
 - ▽時間 午後7時から9時30分まで
 - ▽受講料 1,500円
 - ▽募集人員 成人50人
 - ▽申し込みの締切 9月10日(水)午後5時
 - ▽申し込みの場所 中央公民館
- ▽市民アカデミー
 - ▽時間 午後7時から9時30分まで
 - ▽受講料 1,500円
 - ▽募集人員 成人50人
 - ▽申し込みの締切 9月10日(水)午後5時
 - ▽申し込みの場所 中央公民館

カルチャー教室

- 市民センター4階にあるカルチャー教室は、自費でお申し込みください。
 - ▽講座 歌人 石井義典氏
 - ▽時間 午後1時から3時30分まで
 - ▽受講料 6,000円(そのほか教材費)
 - ▽募集人員 30人
 - ▽申し込みの締切 9月10日(水)午後5時
 - ▽申し込みの場所 市民センター4階
- ▽市民アカデミー
 - ▽時間 午後7時から9時30分まで
 - ▽受講料 1,500円
 - ▽募集人員 成人50人
 - ▽申し込みの締切 9月10日(水)午後5時
 - ▽申し込みの場所 中央公民館

移動図書館あおぞら号の日程

土屋小学校	8月16日	30日	9月13日
※吉沢公民館	8月16日	30日	9月13日
※松延小学校	8月17日	31日	9月14日
金目小学校	8月18日	9月1日	29日
※みずほ小学校	8月18日	9月1日	29日
※万田貝塚市営住宅	8月19日	9月2日	16日
海宝寺	8月23日	9月6日	20日
※豊田公民館	8月23日	9月6日	20日
※田村ちびっ子広場	8月24日	9月7日	21日
城島公民館	8月25日	9月8日	22日
※岡崎公民館	8月25日	9月8日	22日
※金田公民館	8月26日	9月9日	23日
ふじみ野田地集会所	9月3日	17日	

※開設時間は13時30分から14時30分まで。ただし、ふじみ野田地集会所は14時から15時まで。※印は15時から16時まで。雨天のときは中止となる。

新着図書

- 小説・文芸
 - 田辺聖子 高木彬光 黒岩重吉 赤川次郎 生馬治郎 原田康子 後藤明生 武田友寿 加藤幸子 安西薫子 安藤次明
- 家庭・生活
 - 鎌田桃江 白川正子 高瀬礼文 郎 永瀬 小学館
- 社会・その他
 - 道下忠行 藤野幸平 藤野 彰 美古達明 栗田三千雄 木村尚三郎



市民アカデミー

市民アカデミー

市民アカデミー

市民アカデミー

博物館

- 夏期特別展「飛騨の民具」
 - 高山市所蔵の民具。飛騨ひとの暮らしなど、3つのテーマに分けて展示。
 - ・期間 8月30日(日)まで
 - ・会場 特別展示室(入場無料)
 - なお、特別展を記念し、図録「飛騨の民具」を発売している。1部 300円。
- ☆夏休み自由研究相談会
 - 考古・民俗・歴史・生物・地質・天文・美術の各分野について相談に応じる。
 - ・日時 8月19日(金)10時～15時
 - ・会場 科学教室
- 星を見る会「惑星を見よう」
 - 夏の夜空を飾る惑星、星雲などを、望遠鏡を使って観察する。(参加自由)
 - ・日時 8月24日(水)18時～20時
- 体験学習「画集を作ろう」
 - 身の回りの雑誌、カレンダーなどから絵を切り抜き、画集を作る。
 - ・日時 9月20日(水)10時～16時
 - ・対象 一般30人(多数のときは抽せん)
 - ・会費 500円(材料費)
 - ・申し込み 9月1日まで往復はがきで。
- 自然観察会「岩海岸を訪ねて」
 - 真鶴の海岸を歩き、地質や磯の動物を観察する。(雨天中止)
 - ・日時 9月4日(日)8時30分～16時
 - ・場所 真鶴町岩海岸付近
 - ・申し込み 8月25日までに往復はがきで。多数のときは、抽せん30人

催し物コーナー

- 中原上宿跡展
 - ・期間 9月18日(日)まで
 - ・会場 寄贈品コーナー
 - ☆休館日 毎週月曜日、月末、9月15日
 - ☆博物館 〒254 浅間町12-41 電話33-5111
- 青少年会館
 - ・納涼音楽まつり
 - フォーク、ロック等、フルート、アコースティック、吹奏楽などによる野外コンサート。
 - ・日時 8月28日(日)17時～19時
 - ・会場 文化公園(会館前)
 - ☆美術教室
 - 「シルクスクリーン・その1」
 - 目につき、人をその気さくさせるポスターづくり入門。(申し込み制)
 - ・期間 9月6日～10月4日 毎週火曜日
 - ・時間 18時30分～20時30分
 - ・材料費 実費
 - ・対象 青年10人
 - フォークダンス講習会
 - フォークダンスを覚えて、友達と輪を広げよう。(申し込み制)
 - ・期間 9月6日～10月4日 毎週火曜日
 - ・時間 18時30分～21時
- 国際情勢講座
 - 女子青年海外協力隊員が、南米ボリビアでの海外事情、体験を語る。(申し込み制)
 - ・日時 9月10日(土)19時～21時
 - ・講師 佐藤滋己さん
 - ・対象 高校生以上の青年20人
- 母親の広場
 - 「少年非行を考える」
 - 参加者相互の自由な話し合いで、少年非行を考える。(申し込み制)
 - ・日時 9月13日(水)13時30分～16時
 - ・助言者 平塚市青少年相談室職員
 - ・対象 小、中学生のいる母親15人
 - ☆申し込みは、電話かお來館で。
 - ☆休館日 毎週月曜日、9月15日
 - ☆青少年会館 〒254 浅間町12-41 電話32-7029

図書館

- 子ども映画会(新着フィルム)
 - ・日時 9月4日(日)10時、14時
 - ・会場 3階ホール
 - 「こんな危険な乗り方はやめましょう」自転車事故をなくすために」カラー18分
 - 「草むらひの虫一編く虫しらべ」カラー21分

「三太子ネコ」カラーアニメ11分

- 映画会(新着フィルム)
 - ・日時 9月11日(日)10時、14時
 - ・会場 3階ホール
 - 「大地震にそなえる」カラー28分
 - 「ハレウィンの甘い歌声」カラーアニメ12分(テヘラン国際映画祭国際部門第1位入賞作品)
 - 「村は大きき」カラーアニメ11分
- 新着フィルム
 - ご利用は、図書館視聴覚ライブラリーへ。
 - ・学校教育 おとなへダッシュ(19分)
 - ・社会教育 年をとっても(29分)、子育てのころ(32分)、老人のころをむかへ(32分)、だれもが通る道(28分)、職場の中の爆発危険物(25分)
 - ・アニメーション クリスマス(12分)

雑誌の利用
図書館では、一般雑誌118誌を購入している。このうち、朝日ジャーナル、ジュリストなど17誌を永年保存、暮らしの手帖、ニュートンなど8誌を3年保存、その他を1年保存している。いずれも最新号以外は貸し出ししているので、ご利用を。

夏休みのご利用は

- ・期間 8月30日(水)まで
- ・貸出室、参考室、学習室
- 火～金曜日 9時～17時50分
- 土、日曜日 9時～16時50分
- ・ことば室
- 火～金曜日 9時～16時50分
- なお3階参考室、学習室は指定席制。
- ☆休館日 毎週月曜日、月末、9月15日
- ☆図書館 〒254 浅間町12-41 電話31-0415

塔 享保九段（1724）の十二月八日 旗主松太半衛門 伊藤三郎兵衛と記す石塔が建ててある。

付近177年の人たちは、毎月6日の墓域を清掃し、塔には香花を上げ般若心経を奉唱する。そして命日に当たる翌7日には、念仏衆が当番の家に集まってお念仏をしている。このお念仏は7日念仏といひ昔から絶やしたことが無い。

大真土を東西に走る広い道路から、北側に少し入った所に「みょうごんざん」と呼ぶ不動明王の小祠があり、境内に明王の松1本松・幽霊松・猿猴の松といろいろに呼んだ松が生えている。市内には大きな松が何本もあったが、この松が最も太く、腕を伸ばした大人9人でもとくち抱えられた。昭和19年、用にすると言って、京都の人が切ってしまえば、年輪はその時360まで数えられたという。

この境内から墓域にかけての一带を杉原屋敷と呼ぶ。住宅化しないところは、杉原堀と呼ぶ。6.7mの堀に囲まれていた。近傍に馬洗

いたが、豊田秀吉との戦費が急になりに、月参りができなくなったので、不動の分霊をまつり、傍らの松に燈籠を掲げて拜んでいた。これが「みょうごんざん」とであり明王の松であると伝える。

小田原康所領役帳には、この名も姓も見当たらない。この後この地の領主になったのであろうか。人望があり、当地の人々の協力によって諸社に普賢が祀っていたが、この時遂に祀死した。当地の人々はその首を収めてここに埋葬し、供養碑（享保の碑は2回目）も建て念仏も絶やすことなく続けた。

「みょうごんざん」の少し東に鯉（よろい）塚と呼んだ古塚があった。明治34年、ここから鯉の破片と多数の刀・槍の穂先が発掘された。所有者は藤左衛門使用のものかとして埋め戻し、その上に鷹利天をまつてついた。塚は最近破壊されたが、現住者はその石祠を社殿に納め厚く奉信している。

（文責 日井耕）※おたすねは市史観さん（電話32-5843）へ